

全国健康保険協会千葉支部
第21回 健康づくり推進協議会

令和3年度 千葉支部事業報告について

(令和4年9月 書面開催)

目次

・令和3年度 千葉支部の事業実施結果報告について（一覧表） P 2
・戦略的保険者機能について P 3
・第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施 P3-4
i）特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上 P5-7
ii）特定保健指導実施率及び質の向上 P8-9
iii）重症化予防対策の推進P10-11
iv）コラボヘルスの推進P12-13
・千葉支部の基礎データP14-20

令和3年度 千葉支部の事業実施結果報告について（一覧表）

	担当グループ	重点事項	達成状況
戦略的保険者機能関係	保健	第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施 【インセンティブ制度評価指標関連事項】	
		◇i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率の向上	△
		◇ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上	△
		◇iii) 重症化予防対策の推進	△
		◇iv) コラボヘルスの推進	◎
	企画総務	◇広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進	△
		◇ジェネリック医薬品の使用促進 【インセンティブ制度評価指標関連事項】	△
		◆インセンティブ制度の周知	○
◇医療データの分析に基づく効果的な取組の推進、地域の医療提供体制への働きかけ		○	

保健事業

＜達成状況について＞

- ◎：当初の計画を上回る達成
- ：当初の計画をおおむね達成
- △：計画の達成に至らなかった

※達成状況については、原則、以下の基準により判断している

- ◆・・・取組の評価
(数値が出ない又は前年度との比較ができない項目)
- ◇・・・実績(数値)の評価

戦略的保険者機能について

【運営方針】

事業主等と連携し、特定健診・特定保健指導やコラボヘルスなどの保健事業の充実・強化に取り組むとともに加入者の健康の維持・増進を図る。併せて、保健事業実施計画（データヘルス計画）の取組を着実に実施する。

また、ジェネリック医薬品の使用促進や医療費等のデータ分析に基づく意見発信等を行う。

第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の着実な実施

【企画総務グループ】【保健グループ】

【インセンティブ制度評価指標関連事項】

事業計画

上位目標：糖尿病による新規透析者の透析導入時の平均年齢を55.6歳から60歳以上に改善する。

・「特定健診・特定保健指導の推進」、「コラボヘルスの取組」、「重症化予防の対策」を基本的な実施事項とする第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づく取組を着実かつ効果的、効率的に実施する。

i) 特定健診実施率・事業者健診データ取得率等の向上

◇被保険者（40歳以上）（実施対象者数：412,450人）

・生活習慣病予防健診実施率60.6%（実施見込者数：250,000人）、事業者健診データ取得率 6.5%（取得見込者数：26,830人）

◇被扶養者（40歳以上）（実施対象者数：116,064人）

・特定健康診査実施率30.2%（実施見込者数：35,000人）

【健診実施率合計】 被保険者＋被扶養者（実施対象者数：528,514人）

実施率59.0%（実施見込者数：311,830人）

ii) 特定保健指導の実施率及び質の向上

- ◇被保険者（特定保健指導対象者数：55,934人）
 - ・特定保健指導実施率21.1%（実施見込者数：11,803人）
- ◇被扶養者（受診対象者数：2,984人）
 - ・特定保健指導実施率 9.4%（実施見込者数：281人）

【特定保健指導実施率合計】 被保険者＋被扶養者（実施対象者数：58,918人）
 実施率20.5%（実施見込者数：12,084人）

iii) 重症化予防対策の推進

- ◇未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨実施予定人数3,437人
- ◇糖尿病性腎症に係る重症化予防事業

iv) コラボヘルスの推進

上位目標の推移

糖尿病による新規透析者の透析導入時の平均年齢を55.6歳（H26年度）から60歳以上に改善する。（10年以上経過後に達成する目標）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3 暫定値
糖尿病による新規透析者数	110名	101名	110名	101名	111名	103名	111名	89名
透析導入時の平均年齢	56.9歳	57.3歳	55.6歳	58.1歳	57.8歳	56.8歳	58.3歳	58.4歳

抽出条件：①人工腎臓導入加算の記載があるレセプトを抽出→②糖尿病、2型糖尿病、糖尿病性腎症のレセプトをカウント（糖尿病疑い、ステロイド性糖尿病は除く）

事業計画

- ◇ 被保険者
 - 生活習慣病予防健診実施機関の拡充
 - 健診・保健指導カルテを使用した効果的・効率的な受診勧奨
 - 事業者健診データの取得勧奨
 - 初めて健診対象の年齢を迎える加入者への意識付け
- ◇ 被扶養者
 - 協会けんぽ主催のオプション集団健診の実施
 - 地方自治体との連携を推進し、がん検診との同時実施等の拡大
 - GIS（地理情報）等を活用した受診勧奨

令和3年度 達成状況 

1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

項目	R3年度目標	R3年度実績【前年度比】	R2年度実績
生活習慣病予防健診実施率を60.6%以上とする	60.6%	58.6% 【+4.9pt】 «24位» (全国平均53.6%)	53.7% «31位» (全国平均51.0%)
事業者健診データ取得率を6.5%以上とする	6.5%	3.5% 【+1.2pt】 «45位» (全国平均8.5%)	2.3% «46位» (全国平均8.0%)
被扶養者の特定健診実施率を30.2%以上とする	30.2%	24.4% 【+6.1pt】 «36位» (全国平均26.2%)	18.3% «42位» (全国平均21.3%)

前年度実績と比較した増減率を【pt:ポイント】で記載しております。

《 例 》

前年度 今年度
50.0% → 52.0% = 2 pt の増

2. 実施状況等について

被保険者

取組項目〈被保険者〉		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
①	事業所検索等機能及び「健診・保健指導カルテ」を活用した受診勧奨	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・事業所検索等機能にて受診率の低い事業所を抽出し、外部委託による電話勧奨を実施した。
	実施		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	新適事業所や受診率の低い事業所への受診勧奨の実施	計画		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・外部委託による新適事業所及び任意継続加入者への受診勧奨と、受診率の低い事業所へは電話勧奨を実施した。
	実施		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
③	健診機関へ実施者数の増加と、検診車を保有する健診機関へ健診会場増設の働きかけ	計画			●	●	●	●	●	●	●	●	●	・健診機関に受付可能な実施見込数を提示してもらうことで目標とし、巡回健診は37市町59会場290回（前年度比1市町3会場43回増）と大幅に増やすことができた。
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	新規健診機関の公募及び候補となる健診機関の調査	計画			●	●	●	●	●	●	●	●	●	・加入者の健診受診機会確保のため健診実施機関の公募及び調査を行い、千葉県内の実施機関を令和2年度の86機関から94機関に拡大した。
	実施			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
④	事業者健診データの取得勧奨及び作成業務の外部委託による実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・外部委託によるデータ取得勧奨を実施した。また、11月に千葉県トラック協会を訪問し、データ取得について協力依頼を実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
⑤	令和4年度に対象年齢（35歳）を迎える被保険者への受診勧奨	計画						●	●	●	●	●	●	・令和4年度に生活習慣病予防健診の対象年齢（35歳）を迎える被保険者に対し意識付けを図るため、DMによる受診勧奨を外部委託により実施した。（送付者数：9,003名）
	実施									●	●	●	●	
⑥	各種広報や健康保険委員等への研修会を活用した受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・広報計画に基づいた広報誌やホームページ、メルマガ等の広報媒体による周知を実施した。3月に新聞広告を実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	ラジオCMを活用した受診勧奨の実施	計画							●	●	●	●		・コロナの影響で健診実施機関での受診者受け入れ態勢が万全でないことと、ラジオ広報の聴取状況にかかるアンケート結果により、ラジオ広報の効果が期待できないと判断し当該事業の実施を中止した。
	実施												未実施	

被扶養者

取組項目〈被扶養者〉		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
①	新たに被扶養者となった対象者への受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・外部委託を活用し、対象者に対して受診券を発送する等の受診勧奨業務をスケジュールどおりに実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	集団健診の実施地区に在住する被扶養者に対するDMによる受診勧奨	計画	●	●	●	●	●							・集団健診の実施スケジュールに合わせて、近隣に在住する対象者に対して案内ハガキを送付し、受診勧奨を実施した。
	実施	●	●	●	●	●								
③	協会けんぽ主催のオプション集団健診の実施	計画					●	●	●	●	●	●	●	・実施スケジュールを前倒しし、加入者の多い地域を3ブロックに分け（17市）、2健診機関と委託契約のうえ、9月から実施した。また、近隣に在住する対象者に対して案内ハガキを送付し、受診勧奨を実施した。
	実施				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
④	特定健診とがん検診の同時実施に向けた自治体との連携	計画			●	●	●	●	●	●	●	●	●	・船橋市と健康づくりに関する包括的連携協定の締結に向けて調整を図った。集団形式での検診は実施していないため、同時実施は見送りとなった。
	実施			●	●	●	●							
⑤	GISを活用した受診勧奨の実施	計画			●	●	●	●	●	●	●			・GISを活用し、対象者の自宅近隣の健診実施機関を記載した案内ハガキを送付する受診勧奨を年に2回実施した。（1回目:6月、2回目:1月）
	実施	●	●	●					●	●	●			
⑥	令和4年度に対象年齢（40歳）を迎える被扶養者への受診勧奨	計画						●	●	●	●	●	●	・令和4年度に特定健診の対象年齢（40歳）を迎える被扶養者に対し意識付けを図るため、DMによる受診勧奨を外部委託により実施した。（送付者数:2,538名）
	実施									●	●	●	●	
⑦	各種広報や健康保険委員等への研修会を活用した受診勧奨の実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・広報計画に基づいた広報誌やホームページ、メルマガ等の広報媒体による周知を実施した。3月に新聞広告を実施した。
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
⑧	ラジオCMを活用した受診勧奨の実施	計画							●	●	●	●		・コロナの影響で健診実施機関での受診者受け入れ態勢が万全でないことと、ラジオ広報の聴取状況にかかるアンケート結果により、ラジオ広報の効果が期待できないと判断し当該事業の実施を中止した。
	実施												未実施	

3. 評価理由

- ・被保険者については、健診実施機関の拡大と巡回健診会場を増加したこと等により、健診実施率は前年度比+4.8ptとなった。また、事業者健診データ取得率向上のため、千葉県トラック協会への訪問を実施した。
- ・被扶養者については、GISを活用した自宅近隣の健診実施機関への受診勧奨を年に2回実施した。また、協会けんぽ主催のオプション集団健診について、スケジュールを前倒しで実施し、近隣に在住する対象者に案内ハガキを送付した。このような取組の結果、健診実施率は前年度比+6.1ptとなった。
- ・上記の取組を着実に実施したが、新型コロナウイルス感染拡大による影響（緊急事態宣言等）による受診控えなどにより、KPIの達成には至らなかったため、達成状況は「△」とした。

事業計画

- ◇ **被保険者**
 - 特定保健指導実施機関の拡充
 - 当日保健指導の実施機関の拡充
 - ICT（情報通信技術）を活用した特定保健指導による利便性の向上
- ◇ **被扶養者**
 - 集団方式での健診と特定保健指導のセットによる当日指導の実施
 - 特定保健指導実施機関の拡充

令和3年度 達成状況 △

1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

項目	R3年度目標	R3年度実績【前年度比】	R2年度実績
被保険者の特定保健指導の実施率を21.1%以上とする	21.1%	15.3% 【+2.2pt】 «39位» (全国平均18.2%)	13.1% «38位» (全国平均15.5%)
被扶養者の特定保健指導の実施率を9.4%以上とする	9.4%	2.7% 【▲2.2pt】 «46位» (全国平均12.8%)	4.9% «41位» (全国平均13.1%)

2. 実施状況等について

被保険者

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
①	指導実施機関の状況確認と実施件数の増加への働きかけ	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・指導実施機関への実績フィードバック文書送付を再開し、特定保健指導実施件数の増加を図った。
	新規指導実施機関の公募及び候補となる指導実施機関の調査	計画			●	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	指導実施機関への当日保健指導実施拡大の働きかけ	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・千葉県トラック協会千葉支部の加入者に対する健診当日の保健指導について、10月～11月に実施した。（初回面談：6会場279件）
	ICTを活用した保健指導の実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
④	協会所属保健師・管理栄養士を対象とした研修会の実施	計画			●	●		●	●			●		・支部内研修会を4回（6、10、12、3月）開催し、講義やグループワークを通して保健指導力の向上を図った。 ※7月は台風、9月は緊急事態宣言発令のため中止。
		実施			●			●		●		●		

被扶養者

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
①	利用券と案内文を被扶養者の住所へ直接送付	計画			●	●	●	●	●	●	●	●	●	・特定保健指導対象の被扶養者へ、特定保健指導利用券及び指導機関一覧表の直接送付（877名）を外部委託により実施した。
	集団健診会場での健診当日の特定保健指導	計画					●	●	●	●	●	●	●	
		実施			●	●	●	●	●	●	●	●	●	

3. 評価理由

- ・被保険者については、特定保健指導者の実施体制を強化したこと及びICTや委託事業者等の活用により、被保険者の特定保健指導実施率は前年度比+2.2ptと増加したが、被扶養者の特定保健指導実施率は前年度比▲2.2ptとなった。
- ・被保険者と被扶養者を併せた特定保健指導の実施者数は8,165人となり、前年度と比較して1,309人増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大による影響（緊急事態宣言等）などにより、KPIの達成には至らなかったため、達成状況は「△」とした。

事業計画

- ◇ **未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨実施予定人数3,437人**
 - 外部委託による二次勧奨の確実な実施
 - 医師会との連携によるCKD（慢性腎臓病）疑い者への受診勧奨
- ◇ **糖尿病性腎症に係る重症化予防事業**
 - 千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則った取組の実施
 - 健診実施機関及び腎臓専門医療機関との連携

令和3年度 達成状況 

1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

項目	R3年度目標	R3年度実績【前年度比】	R2年度実績
受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合を11.8%以上とする	11.8%	9.6% 【▲0.3pt】 «28位» (全国平均10.5%)	9.9% «28位» (全国平均10.1%)

2. 実施状況等について
未治療者への受診勧奨

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
① 未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨の外部委託による実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・文書送付及び電話での受診勧奨を委託事業者を活用して実施した。 (文書送付：3,192件、電話勧奨：1,614件)
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
② CKD（慢性腎臓病）の疑いのある者に対する医療機関への受診勧奨	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・一次勧奨から3か月経っても受診履歴のない方に文書勧奨を実施した。 (1,774件)
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
③ 被扶養者で二次勧奨域である者に対する文書勧奨	計画				●	●	●	●	●	●	●	●	●	・令和2年度健診結果にもとづく受診勧奨文書を10月に発送した。 (551件)
	実施				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
④ 受診勧奨予備群等へ健康意識啓発文書の送付	計画				●	●	●	●	●	●	●	●	●	・令和2年度の健診結果にもとづく健康意識啓発文書を1,096件発送した。 (船橋市在住者限定)
	実施				●	●	●							

糖尿病性腎症に係る重症化予防事業

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
①	糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則った取り組み	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに則り、保健指導を実施した(2件)。
						●	●	●	●	●	●	●		
②	初期糖尿病性腎症患者に対する取り組み(仁戸名プロジェクト)		●			●			●			●		・第32回日本疫学会学術総会にて千葉県衛生研究所が活動報告を実施した。
												●		

3. 評価理由

- ・未治療者に対する受診勧奨業務について、外部委託を活用し文書送付及び電話による受診勧奨業務をスケジュールどおり実施したが、新型コロナウイルス感染拡大による影響(緊急事態宣言等)などによる受診控えもあり、受診率は前年度比▲0.3ptとなった。
- ・上記の取組を着実に実施したが、KPIを達成することができなかったため、達成状況は「△」とした。

事業計画

- 健康経営の普及促進及び健康な職場づくり宣言事業所の拡大
- 健康な職場づくり宣言事業所に対する充実したフォローアップの実施
- 関係団体等との連携強化

達成状況



1. KPI（重要業績評価指標）の達成状況等について

項目	R3年度目標	R3年度実績【前年度比】	R2年度実績
健康宣言事業所数を700事業所以上とする	700事業所	738事業所 (+217事業所)	521事業所

2. 実施状況等について

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
① 健康な職場づくり宣言事業所数の拡大に向けた協力（パートナー）企業による事業所訪問の実施	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・民間企業5社と協定を締結し、それぞれの特性を活かした事業所訪問を積極的に展開できるよう連携を図った。 ※協力企業勤奨宣言数153事業所 ・「健康経営優良法人2022」認定取得に向けたフォローを相互協力して実施し、181事業所が認定された。
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
健康宣言事業所に対する事業所カルテ（健康度見える化BOOK）の一斉発送及び更新作業	計画													・健康宣言事業の全国的な標準化に伴い、本部作成の事業所カルテを基に千葉支部版の事業所カルテを作成し、定期広報紙（健康Times）と共に宣言事業所へ2月に一斉発送した。
	実施													
健康宣言事業所向け広報紙「健康Times」の発行	計画		●			●			●			●		・事業所の健康づくりサポートの案内、事業所カルテリニューアル等の記事を掲載。協力企業主催のセミナー開催についても周知を図った。 ・事業主及び事業所担当者への訴求を高めるため専用封筒にて送付した。
	実施		●			●			●			●		
② 健康宣言事業所に対するフォローアップの継続実施（出張セミナー、禁煙セミナー等）	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・出張セミナーは前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてオンラインでの実施も可能とし、計26回実施した。（前年度実績+11回）
	実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
歯科健診の実施	計画			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・受診券277名発行。受診者109名（前年度実績+58名）。 ・歯科健診受診後の満足度は88%と大変好評であった。
	実施			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
健康宣言事業所の健康課題に応じたオーダーメイド型取組の実施	計画													・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、集合研修方式の希望はなかった。 ・健康課題や健康づくりの取組、健康経営優良法人取得等について、3社にオンライン面談を実施した。
	実施							●						

取組項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施状況
②	健康宣言事業所へ健康づくりの取組に関するチェックシートの送付	計画	●											・新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えなど、上期に通常の実施時期を変更した。 ・取組状況を振り返るためのチェックシートと、事業所カルテを送付できない事業所※用に作成した計算シートを2月に一斉送付。354事業所から回答をいただいた。 ※被保険者10人未満の宣言事業所
	実施											●		
	フォローアップ強化に向けた新たな取組の提案	計画	← 随時実施 →										・上記のチェックシートの回答を踏まえて、取組状況に関する宣言事業所全体の傾向と対策を来年度上期中にフィードバックをする。個々の事業所に対するフォローアップは、来年度以降の検討とする。	
	実施													実施の検討
③	事業主と支部長の連名文を活用した特定健診受診勧奨	計画		●	●	●	●	●	●					・10月に542社に勧奨案内文を送付、330社より同意を得た。11月に対象者4,397名に対し連名文を送付。 ・連名文による勧奨を積極的に活用したいとの事業所が多かった。
		実施		●	●	●	●	●	●					
④	関係団体や協力企業と連携した広報の実施及び健康づくりセミナーの開催	計画	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	・協力企業主催健康経営オンラインセミナーに講師として参加。併せて、セミナーの後援や広報協力を行った。 ※2回実施、参加者計約240名。 ・協力企業との連携協定について、すべての協力企業（5社）が千葉日報に記事掲載された。また、千葉支部の各種広報紙及びホームページにて広報を実施した。 ・協力企業の健康づくりサポート事業と宣言事業所のマッチングを行った。
		実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
⑤	千葉県等の関係団体と連携した健康づくりイベントの開催や参画（健康ちば推進県民大会等）	計画		●				●	●	●		●		・健康ちば推進県民大会について、県等関係団体と打合せを行った。新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントはオンラインにて実施し、視聴回数は550回であった。 ・がん予防展は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。がん講演会はオンラインにて実施し、申込数は450人と過去最大人数を記録した。
		実施		●		●				●	●			

3. その他
- ・ 協力企業は「明治安田生命保険相互会社千葉本部」「アクサ生命保険株式会社千葉支社・千葉FA支社」「大塚製薬株式会社東京支社」「住友生命保険相互会社千葉支社・柏常総支社」「三井住友海上火災保険株式会社千葉支店」の5社。各協力企業の営業担当が顧客に積極的にアプローチを行い、協力企業の勧奨による宣言事業所数は153社となった。
 また、千葉支部より協力企業の責任者等との打ち合わせや担当者への説明会を随時実施し、連携強化及びスキルアップを図った。
4. 評価理由
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、郵送及び電話（web会議システム）、広報紙への記事掲載による勧奨が中心であったが、協力企業による普及推進活動等もあり宣言事業所数は前年実績+217事業所の738事業所と大幅に増加した。また、チェックシートの実施などフォローアップ体制の強化も図っている。
 - ・ その他、各種取組を着実に実施し、令和4年度以降も宣言事業所数が伸び続けていることから、達成状況を「◎」とした。

千葉支部の基礎データ

適用関係一覧

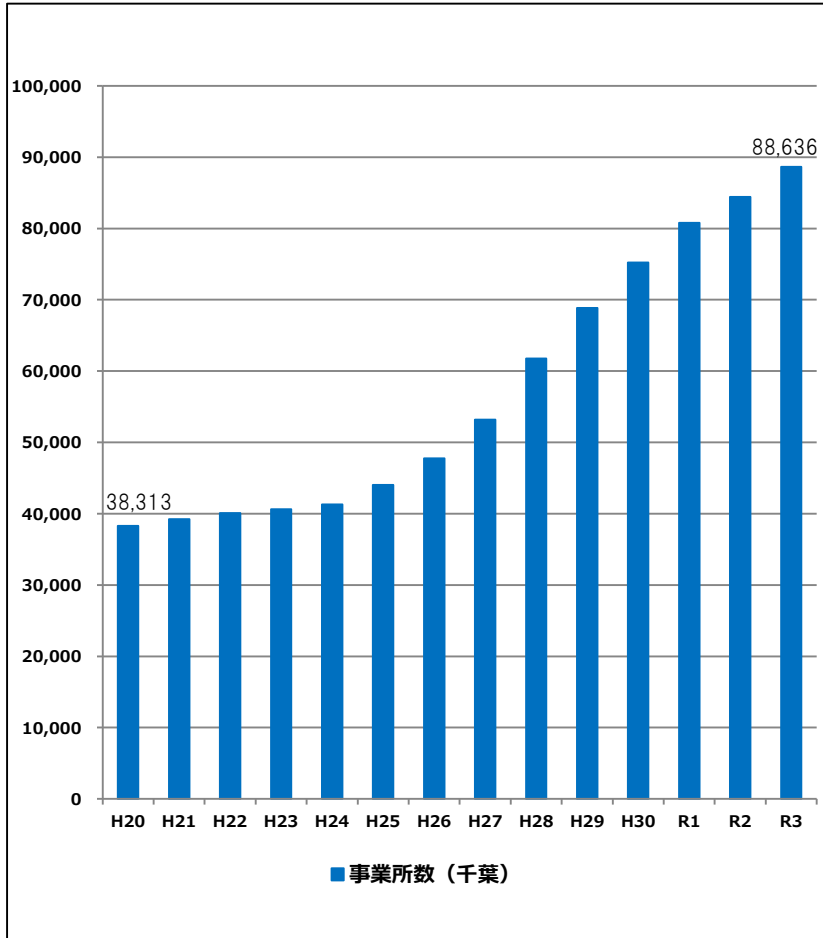
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	H20からの増減率
①適用事業所：件	千葉	38,313 -	39,213 <102.3%>	40,068 <102.2%>	40,604 <101.3%>	41,291 <101.7%>	44,056 <106.7%>	47,763 <108.4%>	53,202 <111.4%>	61,780 <116.1%>	68,835 <111.4%>	75,238 <109.3%>	80,780 <107.4%>	84,433 <104.5%>	88,636 <105.0%>	231.3%
	全国	1,607,489 -	1,624,549 <101.1%>	1,622,704 <99.9%>	1,621,100 <99.9%>	1,636,155 <100.9%>	1,680,537 <102.7%>	1,749,928 <104.1%>	1,858,887 <106.2%>	1,994,022 <107.3%>	2,113,359 <106.0%>	2,224,070 <105.2%>	2,324,510 <104.5%>	2,398,948 <103.2%>	2,488,577 <103.7%>	154.8%
②加入者数：人 (③+④)	千葉	698,039 -	709,380 <101.6%>	718,734 <101.3%>	723,836 <100.7%>	738,095 <102.0%>	766,355 <103.8%>	791,889 <103.3%>	833,565 <105.3%>	894,424 <107.3%>	946,852 <105.9%>	973,006 <102.8%>	996,730 <102.4%>	1,009,536 <101.3%>	1,019,017 <100.9%>	146.0%
	全国	34,705,378 -	34,828,489 <100.4%>	34,845,340 <100.0%>	34,876,841 <100.1%>	35,103,411 <100.6%>	35,643,348 <101.5%>	36,392,457 <102.1%>	37,164,935 <102.1%>	38,071,205 <102.4%>	38,929,641 <102.3%>	39,400,303 <101.2%>	40,443,671 <102.6%>	40,296,347 <99.6%>	40,265,346 <99.9%>	116.0%
③被保険者数：人	千葉	401,662 -	406,437 <101.2%>	412,781 <101.6%>	415,839 <100.7%>	425,522 <102.3%>	443,885 <104.3%>	460,476 <103.7%>	489,541 <106.3%>	532,834 <108.8%>	570,693 <107.1%>	592,734 <103.9%>	613,366 <103.5%>	625,327 <102.0%>	635,993 <101.7%>	158.3%
	全国	19,495,640 -	19,517,489 <100.1%>	19,580,094 <100.3%>	19,630,946 <100.3%>	19,871,327 <101.2%>	20,303,177 <102.2%>	20,901,905 <102.9%>	21,577,484 <103.2%>	22,428,161 <103.9%>	23,203,471 <103.5%>	23,757,186 <102.4%>	24,793,285 <104.4%>	24,877,229 <100.3%>	25,072,072 <100.8%>	128.6%
	千葉	296,377 -	302,943 <102.2%>	305,953 <101.0%>	307,997 <100.7%>	312,573 <101.5%>	322,470 <103.2%>	331,413 <102.8%>	344,024 <103.8%>	361,590 <105.1%>	376,159 <104.0%>	380,272 <101.1%>	383,364 <100.8%>	384,209 <100.2%>	383,024 <99.7%>	129.2%
	全国	15,209,738 -	15,311,000 <100.7%>	15,265,246 <99.7%>	15,245,895 <99.9%>	15,232,084 <99.9%>	15,340,171 <100.7%>	15,490,552 <101.0%>	15,587,451 <100.6%>	15,643,044 <100.4%>	15,726,170 <100.5%>	15,643,117 <99.5%>	15,650,386 <100.0%>	15,419,118 <98.5%>	15,193,274 <98.5%>	99.9%
④被扶養者数：人	千葉	296,377 -	302,943 <102.2%>	305,953 <101.0%>	307,997 <100.7%>	312,573 <101.5%>	322,470 <103.2%>	331,413 <102.8%>	344,024 <103.8%>	361,590 <105.1%>	376,159 <104.0%>	380,272 <101.1%>	383,364 <100.8%>	384,209 <100.2%>	383,024 <99.7%>	129.2%
	全国	15,209,738 -	15,311,000 <100.7%>	15,265,246 <99.7%>	15,245,895 <99.9%>	15,232,084 <99.9%>	15,340,171 <100.7%>	15,490,552 <101.0%>	15,587,451 <100.6%>	15,643,044 <100.4%>	15,726,170 <100.5%>	15,643,117 <99.5%>	15,650,386 <100.0%>	15,419,118 <98.5%>	15,193,274 <98.5%>	99.9%
⑤標準報酬月額：円	千葉	299,884 -	291,828 <97.3%>	289,589 <99.2%>	287,465 <99.3%>	289,511 <100.7%>	290,531 <100.4%>	295,326 <101.7%>	298,098 <100.9%>	300,366 <100.8%>	302,437 <100.7%>	305,938 <101.2%>	308,448 <100.8%>	305,044 <98.9%>	310,841 <101.9%>	103.7%
	全国	285,384 -	276,892 <97.0%>	276,392 <99.8%>	275,151 <99.6%>	276,414 <100.5%>	277,116 <100.3%>	279,789 <101.0%>	282,001 <100.8%>	284,285 <100.8%>	287,218 <101.0%>	290,660 <101.2%>	292,462 <100.6%>	289,937 <99.1%>	295,438 <101.9%>	103.5%

(注1) 出典：H20～30は事業年報。R1～2は協会けんぽ月報。(各年度未現在の数値)

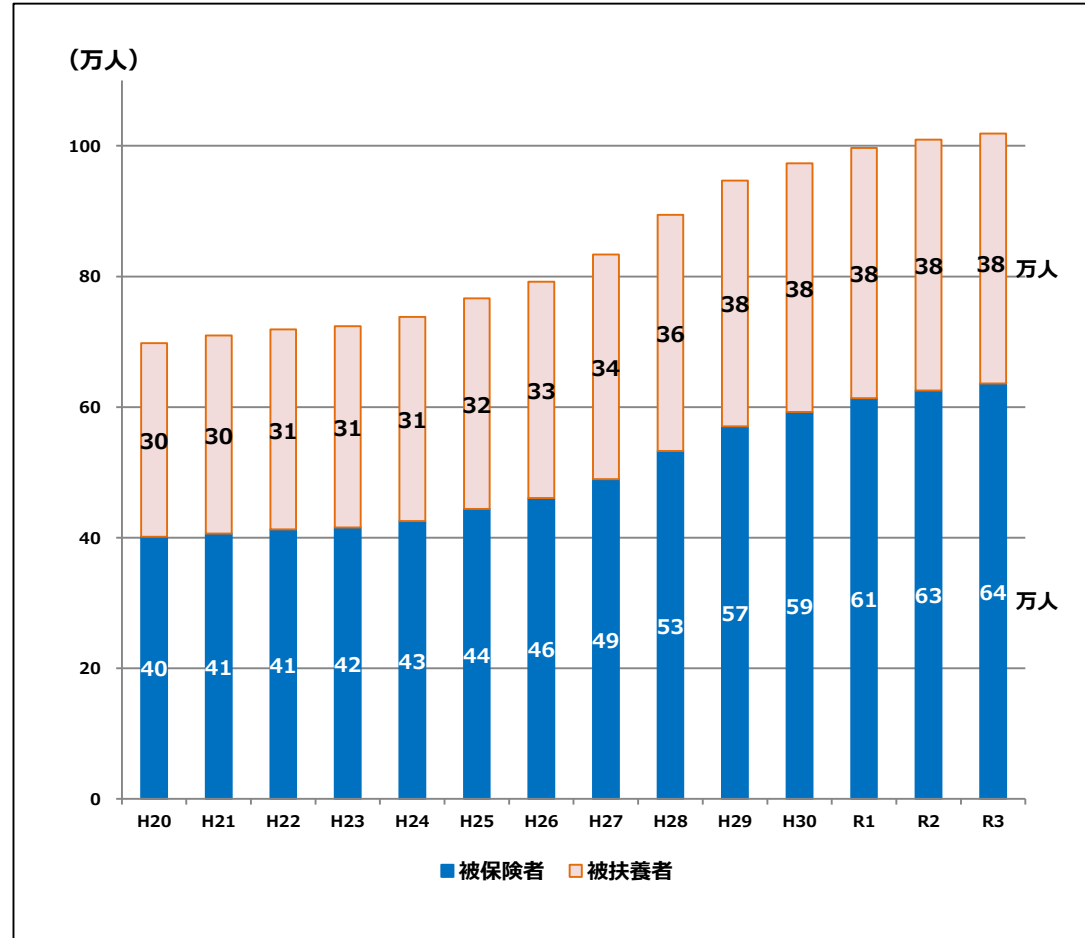
(注2) < >内は対前年度の伸び率。

(注3) 日雇い加入者は除く。

事業所数の推移



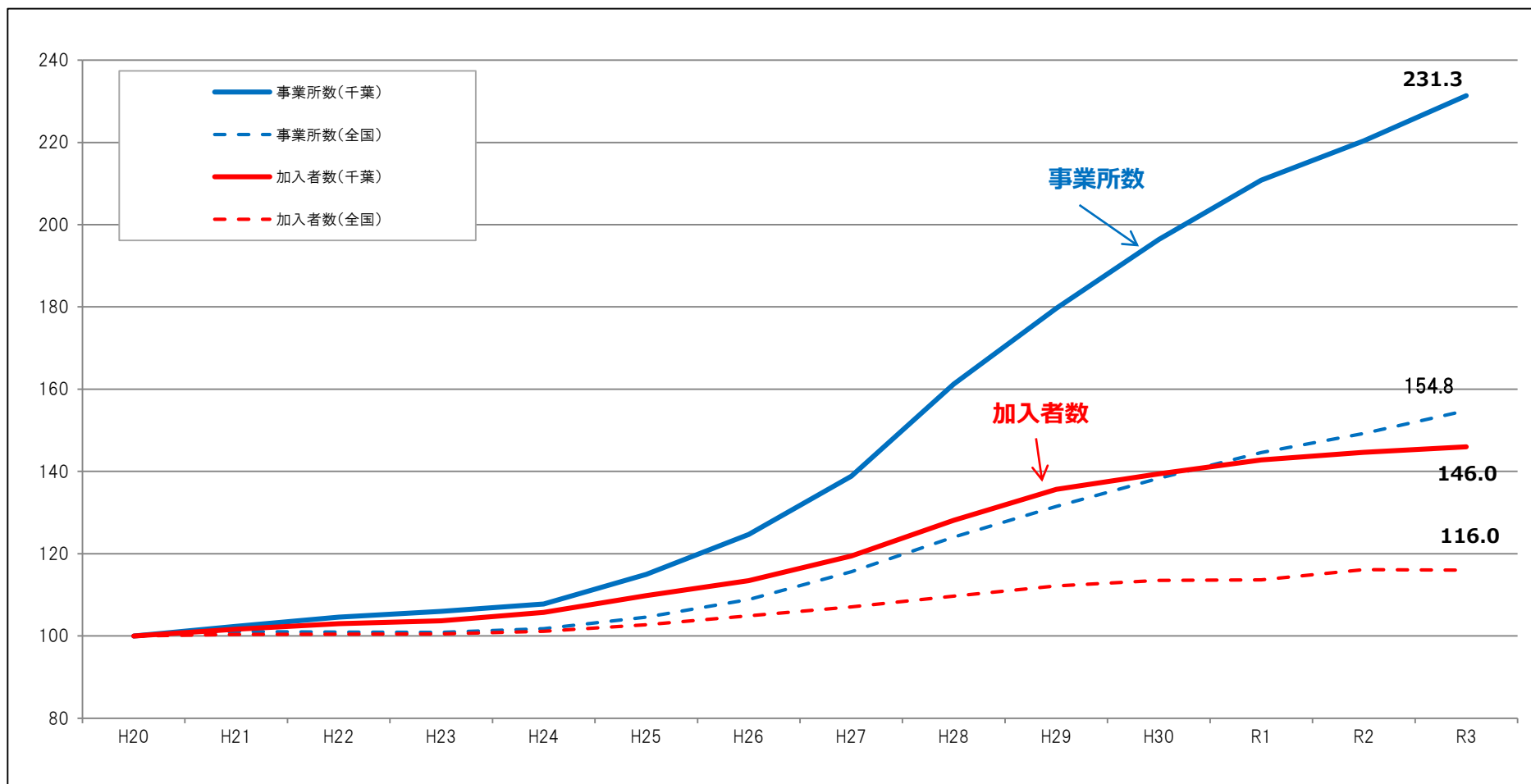
加入者数の推移



(注1) 出典：H20～30は事業年報。R1～は協会けんぽ月報。(各年度末現在の数値)

(注2) 日雇い加入者は除く。

事業所数・加入者数の推移（指数）



(注1) 出典：H20～30は事業年報。R1～は協会けんぽ月報。（各年度末現在の数値）

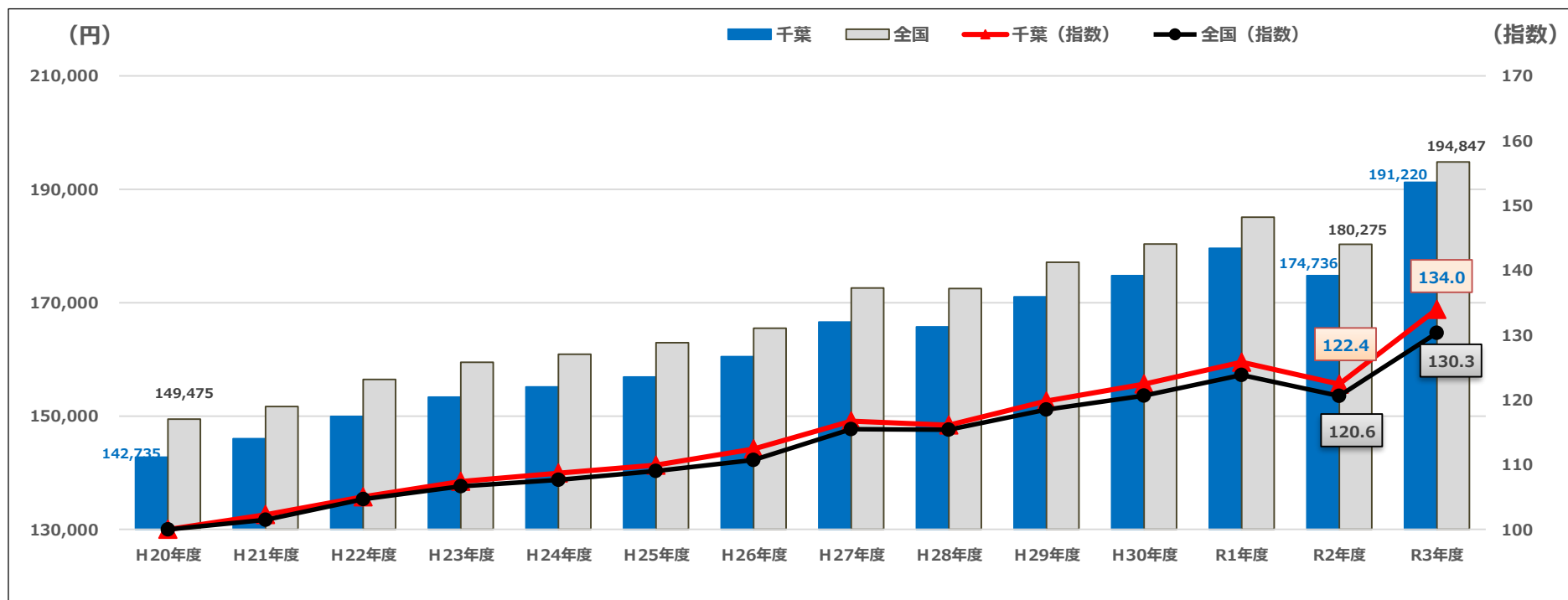
(注2) 指数については、平成20年度末の数を100とし、その後の推移を示したもの。

(注3) 日雇い加入者は除く。

加入者一人当たり医療費

(円)

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
千葉	142,735	145,992	149,919	153,330	155,135	156,897	160,471	166,599	165,726	171,010	174,756	179,568	174,736	191,220
対前年度伸び率 (%)	-	102.3	102.7	102.3	101.2	101.1	102.3	103.8	99.5	103.2	102.2	102.8	97.3	109.4
全国	149,475	151,692	156,448	159,460	160,885	162,942	165,500	172,599	172,497	177,134	180,320	185,080	180,275	194,817
対前年度伸び率 (%)	-	101.5	103.1	101.9	100.9	101.3	101.6	104.3	99.9	102.7	101.8	102.6	97.4	108.1

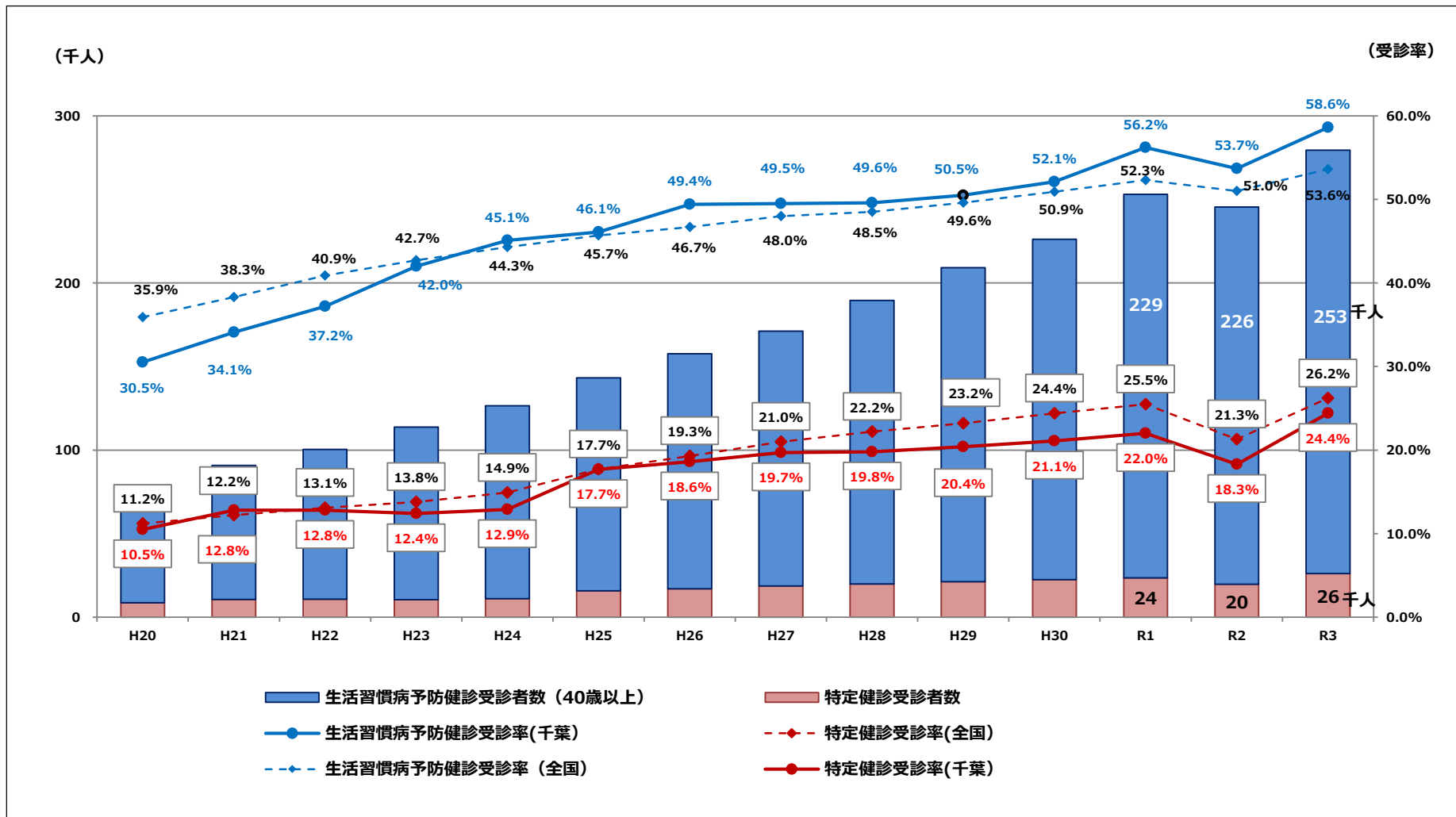


(注1) 出典：H20～30は事業年報。R1～は協会けんぽ月報。(医療費計÷加入者数で算出)

(注2) 指数については平成20年度末における加入者一人当たり医療費を100とし、その後の推移を示したものを。

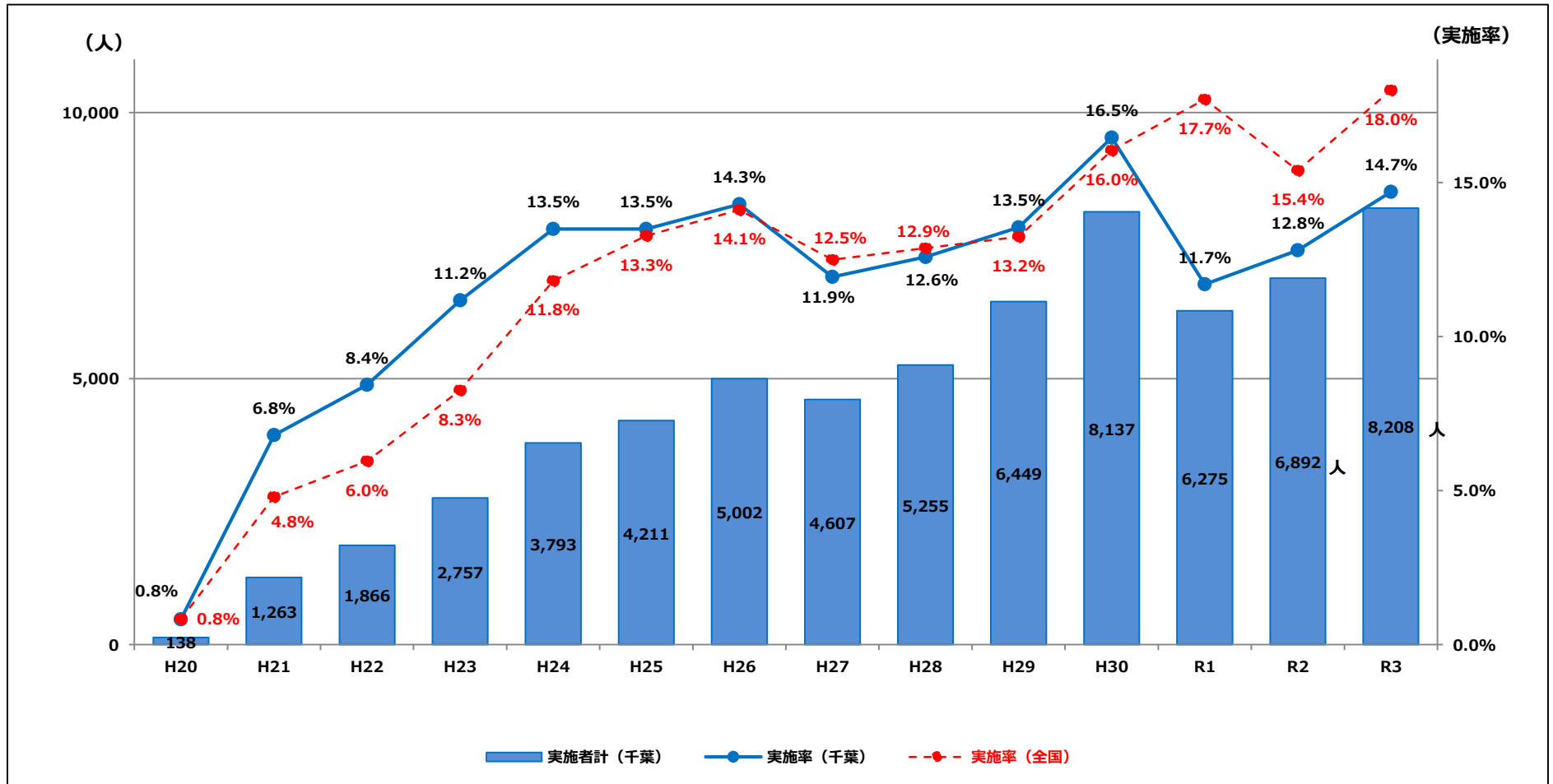
(注3) 日雇い加入者は除く。

生活習慣病予防健診・特定保健指導の実施率の推移



(注) 出典：H20～30は事業年報。R1～は事業報告書。

特定保健指導の実施率の推移



(注) 出典：H20、22～30は事業年報。R1～は事業報告書。